

みどりの丘

文責 二本松市立新殿小学校長 高松宏光



豆まき集会

30日(木)年男年女の5年生が中心になって豆まき集会を企画しました。6年生が鬼役になり、他の学年の子達が豆をまきました。二本松では、城主が【丹羽】様だったことから、「オニハソト」とは言えないので「オニソト」と言うようになったことが、5年生から紹介されました。郷土の大切な伝承ですね。



子どもたちの楽しそうな表情を見ていると、昔ながらの行事や食などの文化を繋いでいくことの大切さを実感します。お正月には餅を楽しみ、春には桜を愛で、秋には月を眺め…。それぞれの季節を実感し、楽しむ伝統を繋いでいくことも、我々大人の役目です。

岩代中体験入学

27日(月)6年生が岩代中学校を訪れ、体験入学を行いました。学校生活の映像紹介から始まり、授業参観や部活動の紹介、中学校の校歌体験など、様々な切り口で岩代中を感じることができました。ご準備いただいた、中学校の皆さんに心から感謝です。2ヶ月後に迫った新しいステージへのイメージがもてました。



小学校生活もラストスパートです。下学年に手本を示しながら、進学に向けてレベルアップできるよう、今後もサポートして行きます。

学力はガソリン

最近、ニュースでガソリン価格の高騰が取り上げられますが、実際にガソリンスタンドに行くと、その高さに閉口してしまいます…。昔、1ℓあたり 99 円の時代がありました。ご記憶の方、いらっしゃいますか!?

さて、12日(水)、13日(木)の二日間に分け、全学年で学力テストが実施されます。これまでに学びの積み上げの定着を確認し、結果を踏まえ、さらに力を付けていくことがねらいです。

学力は車のガソリンのようなものだ、これまで出会ってきた子どもたちに話をしてきました。車は、ガソリンの蓄えがある程、遠くまで、様々な場所まで辿り着くことができます。学力も同様に、高まれば高まる程、将来の選択肢が広がっていくことに繋がります。もちろん、学力だけが重要な訳ではありませんが…。

子どもたちは可能性に満ちた車です。子どものやる気、教師の指導、保護者の協力で、たくさんのガソリンを貯めていければと思います。



「ありがとう」の気持ちを伝えて

理科の学習をサポートしてくださっていた先生の勤務が、30日(木)で終了となりました。授業中の子どもたちへの目配り気配りや、安全な実験になるような補助、理科準備室の整理整頓など、幅広く活動していただきました。

お世話になった3年生以上の子どもたちが、感謝の手紙を書いたものを一つにまとめ、手渡しました。感謝の心が、人を繋ぎ、双方の心を豊かにしていきます。



クラブ活動見学

30日(木)来年度からクラブ活動に加わる3年生が、クラブ見学を行いました。新しいことに参加できるワクワクした気持ちが、子どもたちの表情から見てとれました。

6日(木)には、今年度最終のクラブ活動が行われます。6年生は、また一つ、リーダーとしての役割を終え、5年生にタスキを引き継ぐこととなります。



【しっぽ取りゲームに参加】



【スライム作り体験】

教職員研究物発表会

毎年、安達区《二本松市・本宮市・大玉村》教職員研究物の中から、9つの内容が発表会対象として選出されます。昨年度は、本校の共同研究と個人研究の2つが選出されましたが、今年度も個人の研究物が代表の一つに選出され、23日(木)オンラインでの発表を行いました。内容は、「探究的な学び」について、新殿小学校で取り組んできた3年間の歩みをまとめたものです。これまでの校内研究の積み上げの成果を、各校に紹介でき、うれしく思います。

子どもたちのことを想い、教材研究を重ねてきた、本校教職員達に感謝です。

